



平成 23 年 11 月 15 日

各 位

会社名 さくらインターネット株式会社
代表者名 代表取締役社長 田中 邦裕
(コード番号 3778 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 川田 正貴
(TEL. 06-6265-4830)

石狩データセンターの運用開始に関するお知らせ

本年3月より建設を進めておりました石狩データセンターが竣工し、本日から運用を開始することとなりました。また、同データセンターの運用開始と合わせて、バックボーンネットワーク容量の追加増強と、新サービスとして IaaS 型※パブリッククラウドの提供を開始しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

※ IaaS とは、Infrastructure as a Service の略で、CPU、メモリ、ストレージなどのコンピュータシステムを稼働させるための基盤（インフラ）をインターネット上で提供するサービスのこと。

記

1. 石狩データセンターの運用開始について

当社は、顧客企業の IT 資産に対する意識が「所有」から「利用」へとシフトしていることや、急速に拡大するクラウドサービスへの需要に対して同サービスに最適化されたデータセンターが現時点では存在しない事実を、大きなビジネスチャンスであると判断し、自社サービスに最適化した寒冷地立地の郊外型大規模データセンターを、北海道石狩市に建設しました。

石狩データセンターでは、その立地特性や施設規模などを活かし、圧倒的なコスト競争力を有したデータセンターサービスの供給拠点として、主にクラウドサービスを中心に運用いたします。なお、同データセンターは災害リスクの低い立地であることから、震災以降、拡大する BCP/DR 需要にも対応すべく、一部ハウジングサービスの提供も検討しております。



▲石狩データセンター外観

施設名	石狩データセンター
建設地	北海道石狩市
敷地面積	51,448 m ²
建築面積	7,091 m ² ※1
延床面積	11,392 m ² ※1
建物構造	地上2階建・鉄骨造
ラック数	1,000 ラック ※2
受電電圧	66,000V（特別高圧）
供給電力	標準8kVA／ラック（最大15kVA／ラック）
床荷重	1,000kg／m ²
設計施工	大成建設株式会社

※1 2棟の合計面積。

※2 2棟の合計ラック数。最終8棟で最大4,000ラック。

2. バックボーンネットワーク容量の追加増強について

当社は、コンテンツ配信能力に優れたデータセンター事業者として、国内最大級のバックボーンネットワークを構築・運用しております。この度、石狩データセンターの運用開始に合わせて、当社のバックボーンネットワーク容量を232Gbpsから244Gbpsに増強しました。

3. IaaS型パブリッククラウドの提供について

当社は、サーバやネットワークを自在に構築できるIaaS型パブリッククラウドとして「さくらのクラウド」を本日15時より提供を開始します。

同サービスでは、“開発者志向のシンプルクラウド”をコンセプトに、ITエンジニアにとっては不要となる付加価値を取り除き、クラウドの持つ本質的な価値のみを、圧倒的なコストパフォーマンスで提供します。

4. 今後の見通し

石狩データセンターの運用開始とバックボーンネットワーク容量の追加増強については、既報の業績予想に織り込み済みではありますが、IaaS型パブリッククラウドの提供が業績に与える影響は、現在精査中です。今後の受注動向を見極めた上で修正の要否を判断し、必要がある場合は改めて発表いたします。

以上

本件に関するお問い合わせ先

さくらインターネット株式会社 IR窓口
 TEL : 0120-654-835（フリーダイヤル）
 ※受付時間：9時30分～18時30分
 ※月曜～金曜（祝祭日を除く）